

こわだ防災

Vol. 4 2018 年 6 月

小和田地区自治会連合会

赤松 自治会	〈 460 世帯〉
赤松町自治会	〈 530 世帯〉
新宿 自治会	〈1,020 世帯〉
本宿 自治会	〈1,610 世帯〉
菱沼小和田自治会	〈1,200 世帯〉
プランヴェール湘南茅ヶ崎自治会	〈 100 世帯〉
連合会会長 新倉昭人 加入数	〈4,920 世帯〉

名簿片手に・・・ご近所のみなさ～ん 無事ですか？

第2回 安否確認訓練を終えて 2018（平成30年）5月27日（日）実施

災害時に近助・共助の実践を目標に、第2回目となる6自治会による安否確認訓練が行われました。

第1回目（2017年5月）は各自治会で対象を、自治会加入世帯 又は 70 歳以上の世帯と設定して行ったが、第2回目は一歩踏み込んで、各自治会内の全世帯、施設や集合住宅等、すべてを対象に安否確認を行った。

安否確認訓練（5月27日）に至るまで

第1回目の訓練を参考に 各自治会はそれぞれ地域内の地図や名簿作りを手がけ、2月の防災研修会では、防災リーダーを中心に詳細な話し合いが行われました。

その後各自治会内で地域に則した企画を立て、安否確認訓練に至った次第です。

自治会内を全部把握するには、老人介護施設 こども関係の施設 集合住宅 自治会未加入世帯等、安否の確認が難しい場所が多々あります。今回は 民生委員の皆さんや防災リーダーの活動で一歩踏み込んだ安否確認訓練となりました。

課題はたくさん出てきましたが、今後も一歩一歩進めてゆきたいと思います。



防災対策本部の小和田小学校

連合会会長及び各自治会代表が待機。
各自治会の地区拠点から安否確認件数の報告が刻々と入ってくる。

今後もきめ細かい調査を 小和田地区民児協 会長 眞壁 章

今回は 自治会役員・防災リーダー・民生委員児童委員が打ち合わせを重ねて、一般住宅は班長・組長、福祉施設は民生・児童委員が担当しました。福祉施設の所在確認と、アンケート形式で平日休日の日中と夜間の人員構成、災害に対する施設自体の対応について防災責任者・訓練頻度・保護者への連絡手段など確認しました。それによって施設の方にも防災意識を高めていただきました。今後は自治会未加入者・避難行動要支援者などのきめ細かい調査が必要と感じました。自治会と民生・児童委員との連携を更に強化し地域福祉に貢献して行きたいと思います。

本宿自治会

本宿自主防災会は1,610世帯を対象に150名の組長と32名の班長らにより安否の確認を行いました。本宿自治会館を本部として3か所に地区拠点を設置。防災リーダー・民生委員らにより集約を行う。

荏原製作寮では全世帯に黄色の『無事ですタオル』が掲げられて、国道1号線からの視線も目立ちました。

確認世帯1,232戸、約77%の安否の確認を行うことが出来ました。



ベランダに並ぶ黄色いタオル



地区拠点・・・

本宿自治会館

新宿自治会

午前 6 時に災害発生を想定して『無事です』カードでの被害状況を目視で行いました。 974 世帯へ事前にカードを配布し 123 組の組長から 17 班の班長へ、そして 4 地区拠点の地区長へ集計表で報告され、その後小和田コミセンで集約。今回は 67.5%の表示結果でした。

防災対策本部へ 10 時 50 分に自走での報告終了。貴重なご意見が 16 件寄せられました。今後の課題として減災に努めていきたいと思います。



地区拠点…小和田コミセン



地区拠点…YU-ZU ルーム

赤松自治会

8 時 30 分、ハンドスピーカーで町内を周り「地震発生、自力で避難できる人は 無事のハチマキを玄関付近に縛ってください」との呼びかけを行い、組ごとに新旧組長で安否確認。

今回 2 回目とあってスムーズにハチマキが縛られていた。また、昨年配布したハチマキの紛失も僅かで、皆さんの防災意識が高いことを感じさせた。ただ当自治会のアパートは単身者が多く確認が困難で今後の課題となった。

赤松町自治会

今回も前回と同様、回覧による事前告知 2 回、ポスターによる周知、また、直前の告知チラシを全世帯に投函することにより安否確認訓練の認知度向上は図れた。

また、訓練に使用したデジタル簡易無線機の利用性に対する理解も深くなったが、地区拠点の開設位置に左右される感度の問題、アパートや広域拠点の安否確認方法、実際の災害を意識した事前準備の簡素化といった課題も明確になった。



地区拠点…丸池公園



地区拠点…スマイルパーク

菱沼小和田自治会

全戸を対象とした『無事です』カード掲示の訓練は初めての試みで 65%の掲示率でした。

皆様のご協力に感謝いたします。集団住宅でのドアロックシステムや個人情報保護により確認できない箇所等の実態が把握できたことは有意義でした。

今後は集団住宅・施設さらに非自治会員との連携も進化させながら地域の『自助・共助・公助』を目指します。

プランヴェール湘南茅ヶ崎自治会

午前 8 時 30 分に 館内放送をいれ、各階の役員が各戸を廻りステッカーの有無を確認しました。

その結果 99 世帯中 88 世帯が確認できました。

今回はステッカーの無いところは確認していません。

問題点について、緊急無線のチャンネルを 5 としていたので、使用しましたが他の自治会と混線し要領よくいきませんでした。改善が必要と思います。



地区拠点…小和田北公園